

平成22年7月22日

各 位

会 社 名 ユニコムグループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 二 家 英 彰  
( J A S D A Q ・ コード 8 7 4 4 )  
問合せ先 取締役管理部長 西 山 義 信  
TEL 0 3 - 5 6 2 3 - 8 7 4 4

## 子会社によるCQG社とのFCMパートナー契約の締結に関するお知らせ

この度、当社グループの日本ユニコム株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：青山秀世）及び日産センチュリー証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貫雄彦）は、CQG社（米国コロラド州デンバー）と、日本国内におけるFCMパートナー契約を締結しましたのでお知らせ致します。

CQG社は、世界的な先物情報ベンダーであると同時に、先進的なトレーディングシステムを提供する世界有数のISV業者であり、同社は、各国のFCMパートナーを通じて、全世界約60カ国の取引所において、1000以上の銘柄の取引接続を提供しています。そのチャートシステム一体型のトレーディングシステムは、証券会社や投資銀行、ヘッジファンド等の機関投資家から高い評価を得ています。

ISV業者（Independent Software Vendors）とは、取引参加者資格を持たずに、トレーディングシステムの提供のみをする会社をいいます。

当社グループは、CQG社の提供するトレーディングシステムを通じて、大阪証券取引所の日経225先物取引、東京証券取引所のTOPIX先物取引、国債先物取引及び東京工業品取引所の金、ゴム、原油等の商品先物取引について、FCMパートナーとして、日本国内だけでなく、全世界からの受注が可能となります。なお、日本ユニコムについては金、ゴムなどのコモディティ・デリバティブ、日産センチュリー証券については日経225先物取引やTOPIX先物などの金融デリバティブの注文について、CQG社のトレーディングシステムのユーザーである世界の機関投資家から注文ニーズに応えてまいりたいと考えております。

さらに、近い将来において、国内投資家の皆様に対しても、同トレーディングシステムを通じて全世界のデリバティブ市場へ24時間アクセスできる環境を整備し、利便性とクオリティを併せ持ったサービスの提供を目指してまいります。

なお、本件新サービスの取扱いによる当社グループの業績に与える影響は、スタート当初は軽微であると考えております。

以 上

（参考情報）

商 号：CQG, Inc.

設 立：1979年

本 社：米国コロラド州デンバー

拠 点：世界16カ所（シカゴ、ニューヨーク、ロンドン、フランクフルト、東京、シンガポール他）

従業員：400名以上（全世界）

事 業：マーケット情報配信とテクニカル分析に特化する取引システムを提供

H P：<http://www.cqg.com>

本件に関するお問い合わせ先

ユニコムグループホールディングス株式会社

管理部経営企画課 0 3 - 5 6 2 3 - 5 0 2 7

平成22年7月22日

各 位

会社名 日本ユニコム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 青山 秀世  
問合せ先 営業企画部 酒井 崇  
TEL 03-5623-5035

## CQG社とのFCMパートナー契約の締結に関するお知らせ

この度、日本ユニコム株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：青山秀世）は、CQG社（米国コロラド州デンバー）と、日本国内におけるFCMパートナー契約を締結しましたのでお知らせ致します。

CQG社は、世界的な先物情報ベンダーであると同時に、先進的なトレーディングシステムを提供する世界有数のISV業者であり、同社は、各国のFCMパートナーを通じて、全世界約60カ国の取引所において、1000以上の銘柄の取引接続を提供しています。そのチャートシステム一体型のトレーディングシステムは、証券会社や投資銀行、ヘッジファンド等の機関投資家から高い評価を得ています。

ISV業者（Independent Software Vendors）とは、取引参加者資格を持たずに、トレーディングシステムの提供のみをする会社をいいます。

日本ユニコムは、CQG社の提供するトレーディングシステムを通じて、東京工業品取引所の金、ゴム、原油等の商品先物取引について、FCMパートナーとして、CQG社のトレーディングシステムのユーザーである世界の機関投資家からの注文ニーズに応えてまいりたいと考えております。

さらに、近い将来において、国内投資家の皆様に対しても、同トレーディングシステムを通じて全世界のデリバティブ市場へ24時間アクセスできる環境を整備し、利便性とクオリティを併せ持ったサービスの提供を目指してまいります。

なお、本トレーディングシステムを通じての投資家からの受注サービスの開始は、平成22年10月頃を目標としております。

以 上

平成22年7月22日

各 位

会社名 日産センチュリー証券株式会社  
代表者名 代表取締役社長 貫 雄彦  
問合せ先 常務取締役 木竜 泰介  
TEL 03-4333-1000

## CQG社とのFCMパートナー契約の締結に関するお知らせ

この度、日産センチュリー証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貫雄彦）は、CQG社（米国コロラド州デンバー）と、日本国内におけるFCMパートナー契約を締結しましたのでお知らせ致します。

CQG社は、世界的な先物情報ベンダーであると同時に、先進的なトレーディングシステムを提供する世界有数のISV業者であり、同社は、各国のFCMパートナーを通じて、全世界約60カ国の取引所において、1000以上の銘柄の取引接続を提供しています。そのチャートシステム一体型のトレーディングシステムは、証券会社や投資銀行、ヘッジファンド等の機関投資家から高い評価を得ています。

ISV業者（Independent Software Vendors）とは、取引参加者資格を持たずに、トレーディングシステムの提供のみをする会社をいいます。

日産センチュリー証券は、CQG社の提供するトレーディングシステムを通じて、大阪証券取引所の日経225先物取引、東京証券取引所のTOPIX先物取引並びに国債先物取引について、FCMパートナーとしてCQG社のトレーディングシステムのユーザーである世界の機関投資家等からの注文ニーズに応えてまいります。

さらに、近い将来において、国内投資家の皆様に対しても、同トレーディングシステムを通じて全世界のデリバティブ市場へ24時間アクセスできる環境を整備し、利便性とクオリティを併せ持ったサービスの提供を目指してまいります。

なお、同トレーディングシステムを通じての海外機関投資家等からの受注サービスの開始は、平成22年11月頃を目標としております。

以 上